

# 2023年濱口梧陵国際作文コンテスト

## <濱口梧陵について>

現在の和歌山県広川町で生誕。安政元年(1854年)突如大地震が発生、大津波がー帯を襲いました。このとき、稲むら(稲束を積み重ねたもの)に火を放ち、この火を目印に村人を誘導、安全な場所に避難させました。その後も、被災者用の小屋の建設、防波堤の築造等の復興にも取り組み、後の津波による被害を最小限に抑えたと言われています。



稲むらの火  
(資料提供:内閣府防災担当)

テーマ 濱口梧陵エピソード\*を読んで、「考えたこと」「感じたこと」「体験したこと」「思うこと」を自分の言葉で綴ってください。

\*詳しくは、以下の「稲むらの火の館」HPをご覧ください。

[https://www.town.hirogawa.wakayama.jp/inamuranohi/siryu\\_inamura.html](https://www.town.hirogawa.wakayama.jp/inamuranohi/siryu_inamura.html)

応募資格 国内外の高校生(国外であれば日本の高等学校に相当する教育機関に在籍する学生)  
(2023年7月31日時点)

応募方法 ・日本語、英語のいずれかで応募してください。

応募規定 ・本文の長さは、日本語の場合 1,600字以内。英語の場合 700語以内。

・応募作品は一人1点に限ります。

・①作文の題名、②氏名(ふりがな)、③年令(2023年7月31日時点)、④現住所(郵便番号を含む)、⑤eメールアドレス、⑥電話番号、⑦学校名・学年、⑧文字数(英語の場合は語数)を提出様式に従って記載してください。

・eメール又は郵送にて応募してください。

・応募作品は、未発表のオリジナルのものに限ります。盗作が判明した場合は失格となります。

・応募作品は返却しません。

・受賞作品は国際津波・沿岸防災技術啓発事業組織委員会が自由に発表することを了承のうえ、応募してください。なお、応募作品の著作権は応募者に帰属します。

・応募者に関する個人情報は、応募作品の審査に関する確認、受賞者に対する審査結果の連絡の目的以外には使用しません。

表彰 優秀賞 3点(最大)、入選 15点(最大)

※全ての応募者に参加証明書をeメールにてお送りします。

※優秀賞または入選の受賞者には、賞状をお贈りします。

※優秀賞の受賞者は、濱口梧陵国際賞授賞式において、顔写真またはビデオレターでご紹介する予定です。

※優秀賞の受賞者が在籍する高校には、沿岸防災の教育活動(書籍購入等)に役立てていただくため、10万円を給付する予定です。

審査 濱口梧陵国際作文コンテスト選考委員会において選考します。

発表 2023年10月頃、国際津波・沿岸防災技術啓発事業組織委員会(事務局)のウェブサイト、受賞者の氏名、学校名・学年、作品を掲示します。

応募締切 **2023年8月14日(月)必着【募集期間を2週間延長します】**

応募宛先 〒239-0826 神奈川県横須賀市 長瀬 3-1-1

国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所

国際津波・沿岸防災技術啓発事業組織委員会(事務局)

<https://www.pari.go.jp/event/seminar/hamaguchi-award/2023/2023-sakubun/index.html>

E-mail: [hamaguchi\\_essay@p.mpat.go.jp](mailto:hamaguchi_essay@p.mpat.go.jp) TEL: 046-844-5040